

羽衣国際大学 主催

HAGOROMO University of International Studies

UNESCO世界遺産登録記念シンポジウム
プレ講座（「南大阪地域学」15回目講義）

世界文化遺産

も ず ふ る い ち

「百舌鳥・古市古墳群」

とは何か

—5世紀の「河内王権」と

「倭の五王」の実像

講師：坪井 恒彦

羽衣国際大学非常勤講師
元読売新聞編集委員

🕒 令和元年7月24日(水)

10:40~12:10 (受付10:15から)

羽衣国際大学 4号館2F 大会議室

お申込：学術情報・地域連携センター(2号館1F)へ、
直接または電話にて。「世界遺産講座希望」と
ご指定いただき、ご氏名と参加人数を教えてください。
定員20名(一般枠)になりしだい締め切ります。無料。
TEL. 072-265-7145 <平日09:00-17:00受付>

【講座概要】大阪府の「百舌鳥・古市古墳群」が令和初のユネスコ世界文化遺産に！世界三大墳墓の中でも群を抜く仁徳陵古墳などの巨大な前方後円墳グループ。これらを大阪湾岸から河内平野に造営した勢力とは？1600年前の中国・宋王朝から「倭の五王」と呼ばれた5人の大王たちが葬られたとみられるこれらの墳墓をめぐる壮大な謎を最新の研究成果から解き明かします。